

北の妖怪展における COVID-19感染拡大予防ガイドライン

2020年7月6日作成
2021年8月30日改訂
北の妖怪展 代表 猫宮磨

1.はじめに

本ガイドラインは、一般社団法人日本展示会協会の『展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン』および、国際美術館会議(CIMAM)が発表した「Precautions for Museums during Covid-19 Pandemic」を元に、北の妖怪展における感染拡大予防策として実施すべき事項を整理したものである。

本ガイドラインは、新型コロナウイルスの動向や社会情勢などを踏まえ、必要に応じて見直し、改訂を行う。北の妖怪展については、運営・参加者・来場者など関わるすべての人において、出来る限り安心・安全に活動できるよう努める。

2.会期中の具体的な対策について

(1) 来場者の安全

1-1) 検温の実施

すべての来場者に対して、非接触型の体温計を用いて検温を実施し、体調が悪いと思われる人に注意を払う。体調不良の来場者には入館を控えてもらい、医師の診察を受けるように促す

1-2) 手指の消毒あるいは洗浄

入場時に手指の消毒あるいは手洗いをを行う。会場には給湯室があるので、手洗いの際にはそちらを利用する。

1-3) 緊急連絡先等の収集

受付にて、来場者の氏名、緊急連絡先の収集を行う。事前予約者優先制を導入し、予め氏名と緊急連絡先の登録を行ってもらうようにする。

1-4) COCOAおよび北海道感染予防システムの導入

受付において接触確認アプリCOCOA、および北海道コロナ感染通知システムへの登録をお願いする。

1-5) 健康状態の確認

ホームページや入口付近等で、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合や、2週間以内に来場者が緊急事態宣言地域に渡航している場合、健康状態に異常がある場合、来場を控えていただくよう掲示する。

当日受付スタッフは、事前に同様のことを確認し、問題ないスタッフのみ受付に立つようにする。

1-6) マスクの着用

来場者やスタッフ全員がマスク(不織布マスクを推奨)を着用する。会場内にも不織布マスクを常備し、マスクの着用をお忘れの方にはそちらを配布、使用していただく。

1-7) イベントの中止

来場者と参加者の交流会および、参加者同士の交流会はすべて中止とする(会期最終日の交流会・決起会・打ち上げ)。また、飛沫感染防止の観点より、対面でのワークショップは行わないこととする。

1-8) ソーシャルディスタンスを確保する

来場者のあいだに最低1メートルの距離を確保するように、スタッフは注意を促す。また、作品間のスペースを取ることで、来場者間の密接を避け、特定の作品に多くの人がとどまる場合は、スタッフから声をかけて混雑を避ける。

1-9) 入場制限の実施

会場全体で24名(スタッフ3~4名除く)として、必要に応じて入場制限を行う。各部屋の最大人数は12名を目安とし、混雑状況に応じて注意を促す。待ち時間が発生する場合、控室にてお待ちいただき、なるべく行列を作らないよう注意する。

1-10) Web予約システムの利用

会期中全日について、来場前に事前にWeb上で予約していただくようシステムを用意する。入場制限が発生する場合は、予約者を優先する。また、混雑状況を事前に把握し、SNSなどで発信する。ただし、予約しなければ来場出来ない訳ではなく、入場制限が出た際に予約者を優先的に案内するためのものである。

Web予約システムは、下記を導入予定。

<https://airregi.jp/reserve/>

会場受付では、受付番号あるいは予約画面を見せていただき管理することとする。

1-11) 配布物について

DMやお礼状などの配布物は、机の上に置いてそこから取ってもらう方式とする。おみくじは、箱に手を入れてつかみ取る方式から、置いてあるおみくじを取る方式に変更する。

(2) スタッフの安全

2-1) スタッフの検温と報告

受付スタッフは、来場前に自宅で検温を実施する。37.5℃以上の熱が記録された場合は、すみやかに代表に連絡し、帰宅・医師の診察を受ける。その際、診断結果が出た際は代表に連絡する。

2-2)健康状態の把握

すべてのスタッフは、自分の健康状態を把握するよう努める。体調不良の場合は、来場を避けるようにする。

2-3)手指の消毒あるいは洗浄

スタッフ(特に現金や物品を扱う者)は、小まめに消毒あるいは手洗いをを行う。会場には給湯室があるので、手洗いの際にはそちらを利用する。

2-4)休憩室の利用

スタッフが利用する休憩室は2室用意し、常時換気の上、同時に複数人で利用しないよう利用時間を分散する。

(3)施設管理

3-1)施設・備品の消毒

エレベーターのボタン、貸し出し用懐中電灯など、触る機会の多い物品は小まめに消毒する。消毒液は、入口付近と会計付近、アンケート回答場所の3か所に設置する。

3-2)備品管理

不特定多数の接触を控えるため、今年は暗展用の籠灯は使用せず、スマートフォンや携帯電話の懐中電灯機能を利用して観覧いただく。暗展は通常より照度を上げる。懐中電灯機能を使用したくない方向けに懐中電灯の貸出も行うが、仕様の都度消毒を行う。

3-3)換気について

会場内(控室と倉庫)にある窓は開放し、備品はすべて倉庫に収納、控室はドアも開放する。2部屋ある会場も同様にドアを開放する。

3-4)対面対応時の対策について

物販お会計場所にはビニールカーテン、受付スタッフはフェイスシールドを着用して対応する。

啓蒙活動

4-1)注意事項の発信

ソーシャルディスタンス、検温、会場内では大声を出さないなどの注意事項を、会場内ポスターやSNSなどで積極的に発信する。手洗いや消毒、マスク着用など、来場者個人で出来る予防策の喚起を行う。また、北海道コロナ感染通知システムに登録し、ポスターを会場内に掲示する。

(5) 作品の安全

5-1) 展示作品について

直接手に触れる(触れる)作品は、なるべく展示を控える。展示する場合は、消毒液を設置する、使い捨て手袋を用意するなど、展示方法について運営と作家で十分に対策の検討を行う。

5-2) 販売商品について

物販で販売を行う物は、すべて中身が確認出来る透明な袋に封入する。

3. 会期前、会期後の具体的な対策について

(1) 配置計画時

来場者が密になりにくいレイアウト、動線を考慮した配置図を作成する

(2) 搬入時

搬入は少人数でグループに分けて、時間差で行う。また、事前搬入や送付搬入を利用して、搬入参加人数を最低限に抑える。なお、搬入時もマスク着用・消毒・健康状態の確認は実施する。控室および倉庫の窓とドアは開放し、換気に努める。

(3) 会期前～会期中

来場者にWeb上で来場予約を行ってもらうことを推奨する。これによって混雑を分散し、密を避ける。

(4) 搬出時

搬入時同様、少人数でグループに分けて、時間差で行う。また、事後搬出や送付搬出を利用して、参加人数を最低限に抑える。なお、マスク着用・消毒・健康状態の確認は実施する。控室および倉庫の窓とドアは開放し、換気に努める。

4. 管轄保健所、感染防止センターの連絡先

(1) 一般相談窓口

| | 電話番号 | 受付時間 |
|--------------------------|---------------|----------------|
| 新型コロナウイルスに係る厚生労働省電話窓口 | 0120-565653 | 毎日9時00分～21時00分 |
| 札幌市新型コロナウイルス一般電話相談窓口 | 011-632-4567 | 毎日9時00分～21時00分 |
| 外国人旅行者向けコールセンター(日本政府観光局) | 050-3816-2787 | 24時間(年中無休) |

| | | |
|-----------------------|--|--|
| ※対応言語: 英語、中国語、韓国語、日本語 | | |
|-----------------------|--|--|

(2)聴覚に障害のある方をはじめ、電話での御相談が難しい方

| | |
|--------------------------|--|
| 新型コロナウイルス厚生労働省相談窓口ファクス番号 | 03-3595-2756 |
| 札幌市保健所健康企画課ファクス番号 | 011-622-7221 |
| 札幌市保健所健康企画課メールアドレス | kenkou-eisei@city.sapporo.jp |

5.参考

1)パンデミックで美術館が注意すべき20のこと(国際美術館会議(CIMAM))

<https://bijutsutecho.com/magazine/news/headline/21807>

2)展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン(一般社団法人日本展示会協会)

https://www.nittenkyo.ne.jp/image/covid19_guideline_200610.pdf

6.改定内容

2020/07/13 「(1-2)手指の消毒」を追記。「(1-5)マスクの着用」に、マスクを忘れた方用に会場で使い捨てマスクの配布を行う旨を追記。「(3-4)換気について」に、会場のドアも開放する旨を追記。「(5-1)展示作品について」に消毒液以外の方法、対策内容を作家と運営で検討する旨を追記。

2020/9/9 具体的な数値についての見直しと改訂。スタッフの人数を3人→4人とすることに伴い、入場制限の人数は30名→24名に変更。

2021/8/30 土日祝のみの予約者優先制を、全日に改訂。また、マスクは不織布マスクを推奨すること、スタッフの休憩は部屋を分けることを記載。